

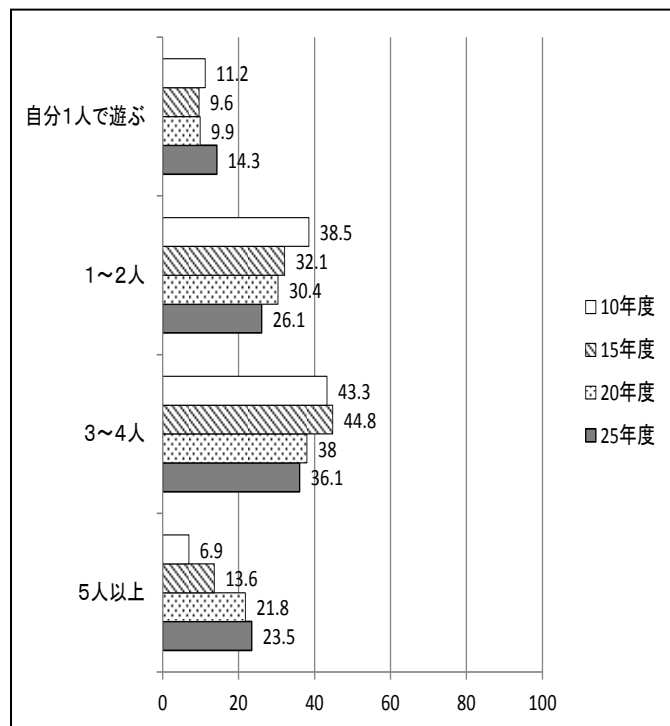
(4) 友だちとのかかわりなど

①遊びの人数

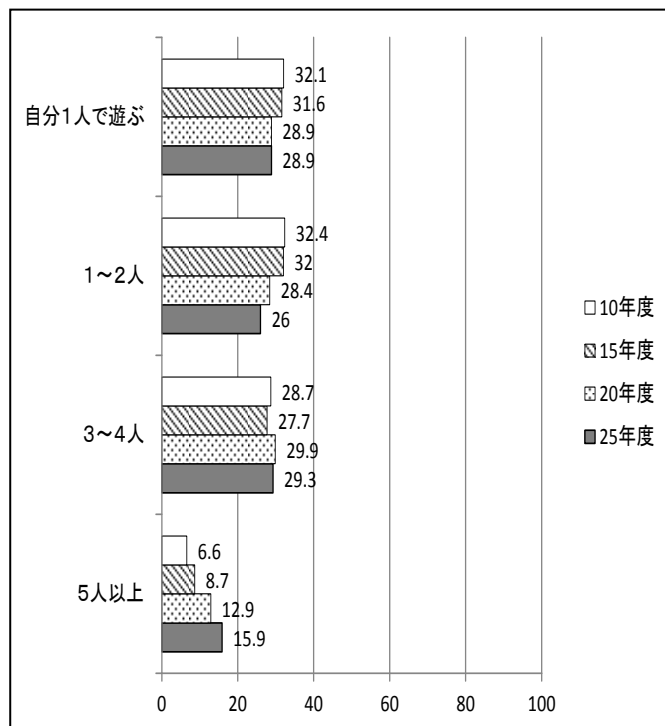
問 10 月曜から金曜で、学校から帰った後、よく遊ぶ友だちの数は何人ですか。

1. 自分1人で遊ぶ 2. 1～2人 3. 3～4人 4. 5人以上

問 10 よく遊ぶ友だちの数（小学生）



問 10 よく遊ぶ友だちの数（中学生）



<平成25年度の結果>

「自分1人で遊ぶ」と回答している割合は、小学生で1割強、中学生では3割弱だった。「5人以上」では、小学生で2割強、中学生1割強であった。小学生の方が、大人数で遊ぶ傾向が強い。中学生になると「自分一人で遊ぶ」の割合が増える。

参考として、男女で比べると、男子は、小学生、中学生ともに、5人以上の大人数で遊ぶ割合が高い。女子は、基本的に少人数で遊ぶ傾向が強い。

<平成10年度から25年度を通しての比較>

「自分1人で遊ぶ」の割合にあまり変化はないが、「1～2人」が減少し、「5人以上」が調査年度毎に増加している。^(*)小学生、中学生ともに、大人数で遊ぶ割合が増えてきている。^(*)

②帰宅後の活動内容

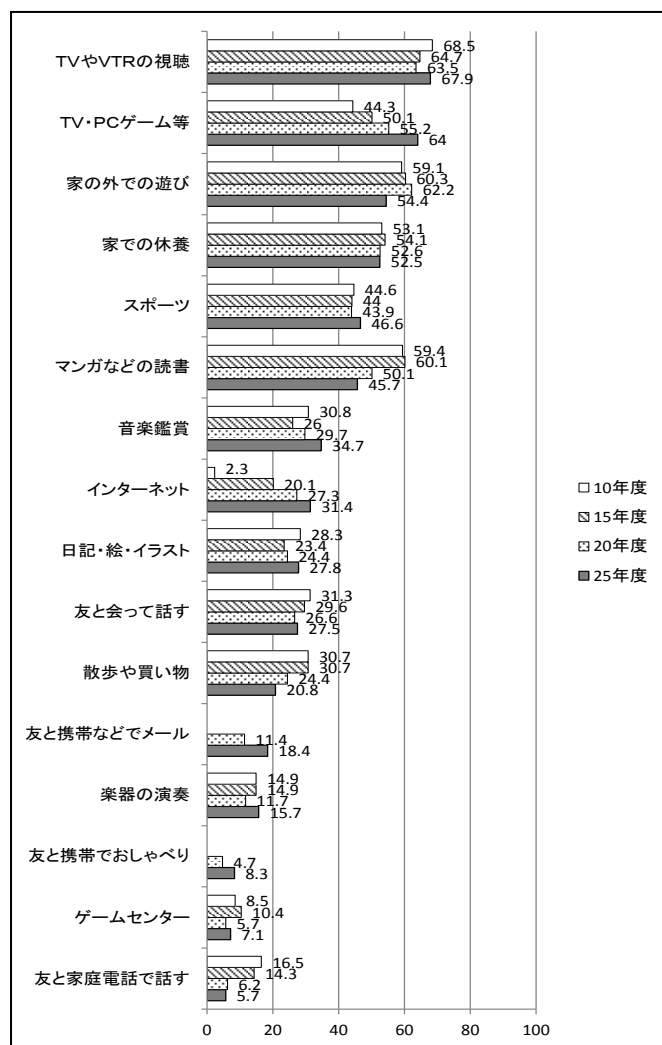
問 1 1 学校が終わった後、どのようなことをして過ごすことが多いですか。

(いくつでも)

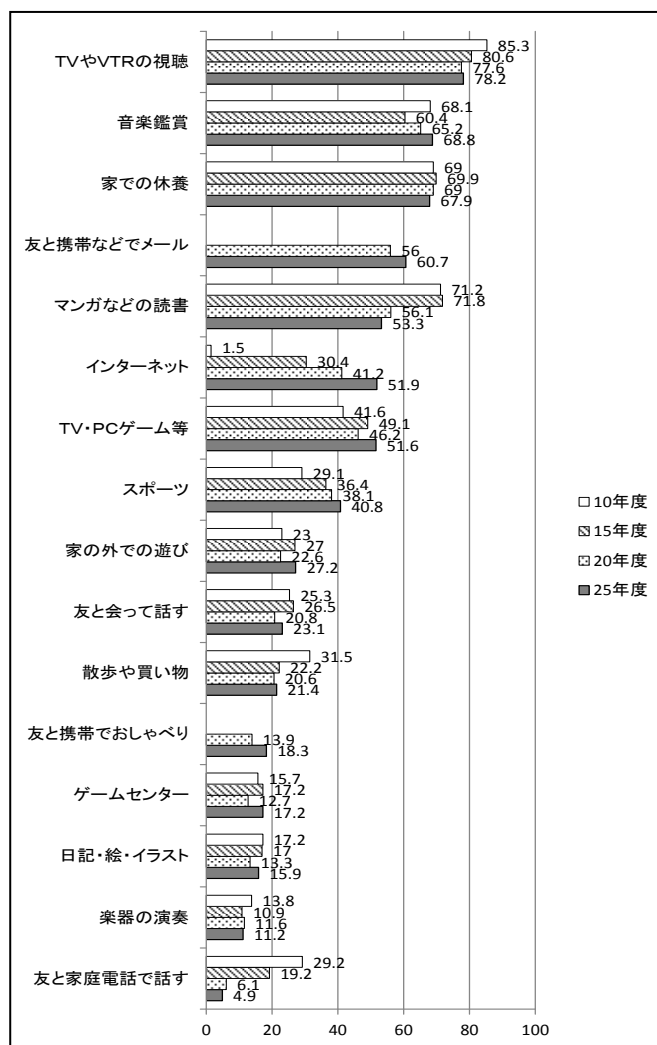
- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. マンガや本を読む | 9. 友だちと家庭用電話でおしゃべりをする |
| 2. テレビやビデオを見る | 10. ゲームセンターに行く |
| 3. ゲーム機でゲームをする | 11. 友だちと会っておしゃべりをする |
| 4. 日記や絵やイラストなどをかく | 12. 友だちと携帯電話などでおしゃべりをする |
| 5. 友だちと携帯などでメールをする | 13. インターネットなどをする |
| 6. 音楽を聞く | 14. 散歩や買い物に行く |
| 7. 楽器を演奏する | 15. 家の外で遊ぶ |
| 8. 家でゆっくり休養する | 16. スポーツをする |

※問 1 1 は、平成 1 0 年度、1 5 年度の選択肢は「3 テレビやパソコンのゲームをする」「5 プラモデルや手芸など何かを作る」「9 ボランティア活動や地域の活動などに参加する」「11 友達と電話でおしゃべりをする」

問 11 学校後にすること（小学生）



問 11 学校後にすること（中学生）



＜平成25年度の結果＞

小学生では、「テレビやビデオを見る」「ゲーム機でゲームをする」が高い割合となっているが、次いで「家の外で遊ぶ」「家でゆっくり休養する」「スポーツをする」「マンガや本を読む」「音楽鑑賞」と続いており、学校が終わった後の過ごし方は室内外に多岐にわたっているようだ。

中学生では、小学生同様「テレビやビデオを見る」が最も高いが、「音楽鑑賞」「家でゆっくり休養する」「友だちと携帯などでメールをする」「マンガや本を読む」「日記や絵やイラストなどをかく」「インターネットなどをする」「ゲーム機でゲームをする」と続いている。携帯電話やインターネット等のコミュニケーションや情報収集に関係するものが多くなっている。

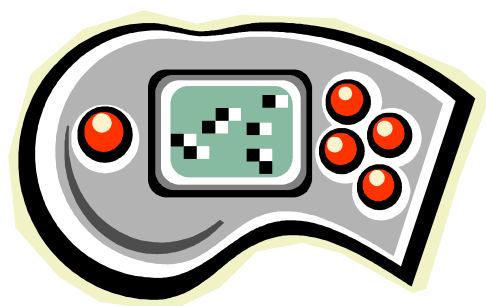
＜平成10年度から25年度を通しての比較＞

「音楽鑑賞」「インターネットなどをする」は、小学生、中学生ともに、増加傾向である^(*)。特に、「インターネットなどをする」は、第2次調査を境に激増している。

「友だちと携帯でメール」「友だちと携帯電話などでおしゃべり」は、第3次調査以降の調査だが、前回調査と比べて増加している。「ゲーム機でゲーム」の割合も調査年度毎に増加している。^(*)

いっぽう、「マンガや本を読む」「散歩や買い物」「友だちと家庭用電話でおしゃべりをする」は、小学生、中学生ともに減少している。^(*)中でも「散歩や買い物」は、特に小学生において減少傾向が著しい。^(*)

全体的に携帯電話やパソコンに関する項目は増加し、そうでないものは減少の傾向にある。電子機器の急速な進化と普及が、放課後の過ごし方に影響を与えていることがわかる。しかし、「スポーツをする」に関して、中学生は、増加傾向にあり、^(*)小学生、中学生ともに、第4次調査が最も高い結果となった。

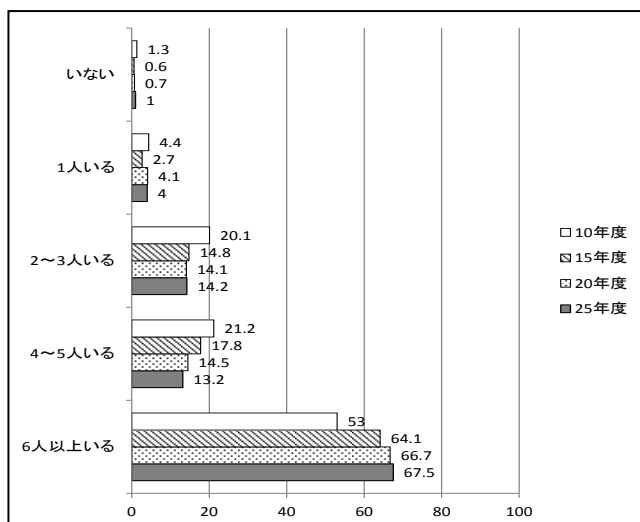


③仲の良い友だち

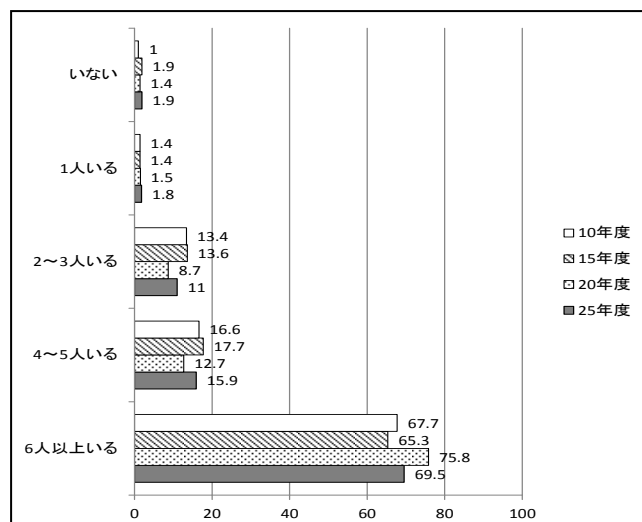
問 1 6 なかのよい友だちがいますか。(2. ~5. と答えた人はAとBを答える)

1. いない 2. 1人いる 3. 2~3人いる 4. 4~5人いる 5. 6人以上いる

問 16 なかのよい友だち (小学生)



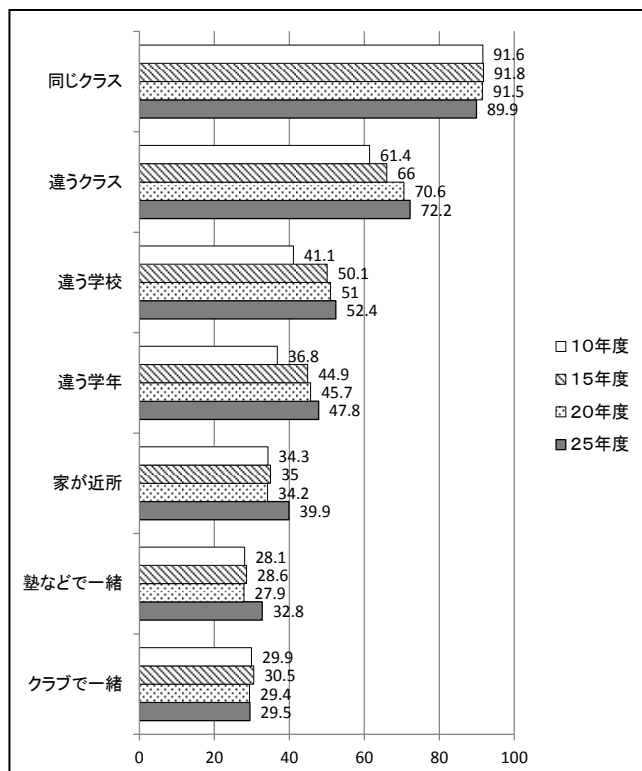
問 16 なかのよい友だち (中学生)



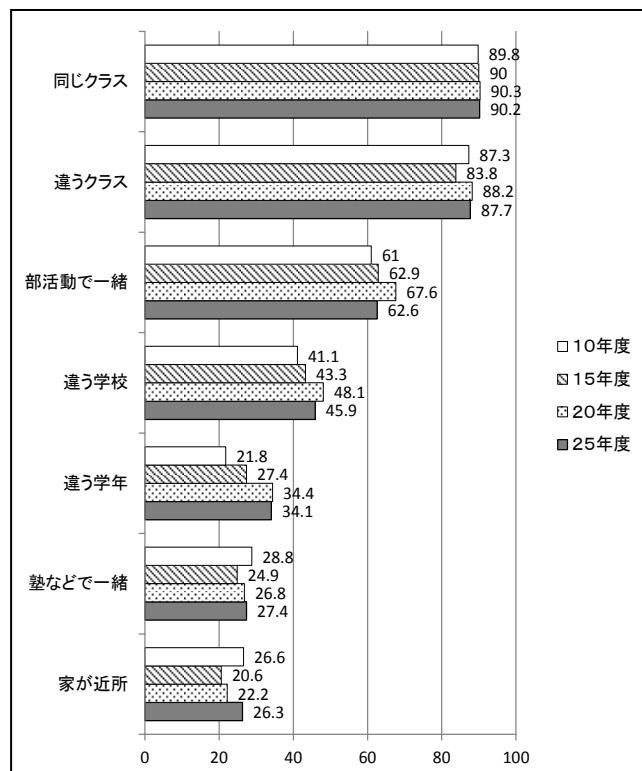
A それはどのような友だちですか。(いくつでも)

1. 同じクラスの友だち
2. ちがうクラスの友だち
3. ちがう学年の友だち
4. ちがう学校の友だち
5. 家が近所の友だち
6. 塾やけいこごとで一緒にいる友だち
7. クラブや部活動で一緒にいる友だち

問 16A どんな友だちか (小学生)



問 16A どんな友だちか (中学生)



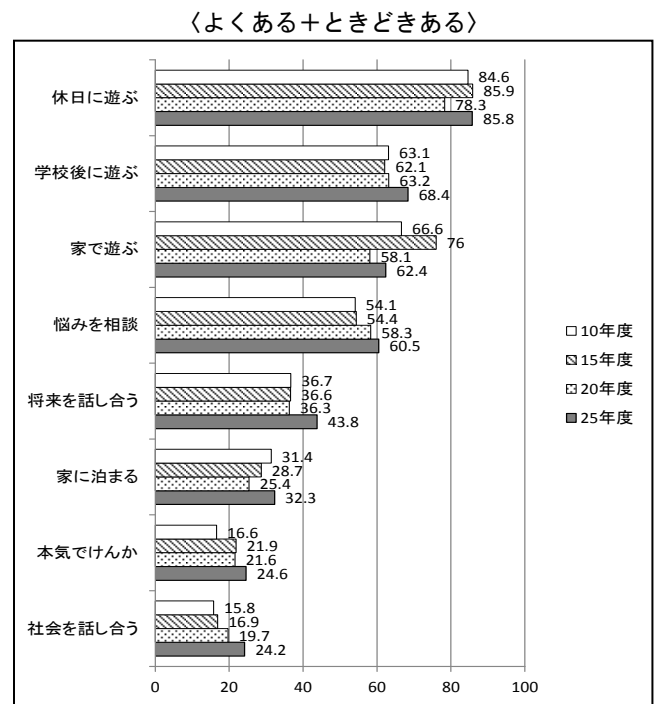
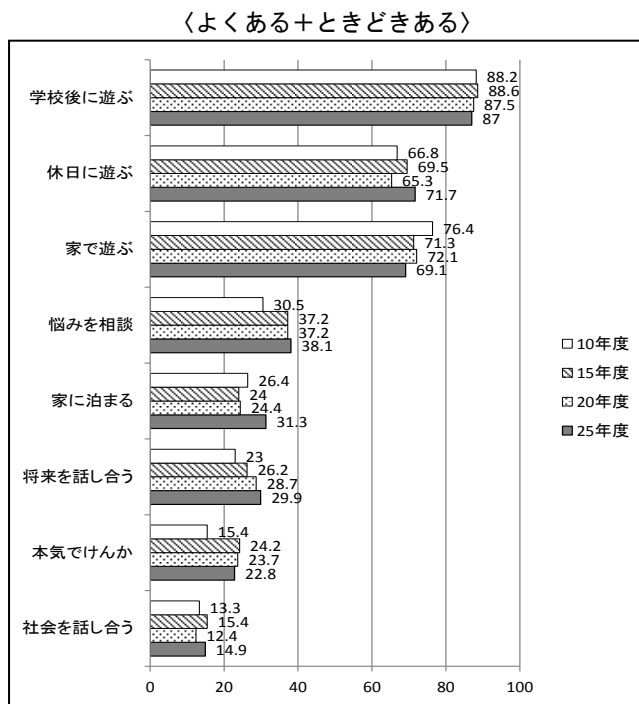
B なかのよい友だちと、次にあげる a～h のようなことをどのくらいしますか。
次の a～h について、それぞれ教えてください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| a 学校が終わった後、一緒に遊ぶ | e 悩みを相談し合う |
| b 学校が休みの日に一緒に遊ぶ | f 将来のことについて話し合う |
| c 家で遊ぶ | g 社会のできごとや考え方を話し合う |
| d 家に泊まる | h 本気でけんかをする |

※グラフは、「よくある」「ときどきある」を合わせたものである。

問 16B 次にどのくらいするか（小学生）

問 16B 次にどのくらいするか（中学生）



＜平成 2 5 年度の結果＞

仲の良い友だちは、小学生、中学生ともに、「6人以上いる」「同じクラスの友だち」と回答している割合が最も高い。

参考として、「6人以上いる」については、女子より男子が多く、女子は少人数な傾向である。また、中学生では、「クラブや部活の友だち」と回答している割合が高いのが特徴である。部活動の加入率や土日の活動率などからも、部活動が人間関係に与えている影響は大きい。仲の良い友だちとは、小学生は、「学校が終わった後、一緒に遊ぶ」、中学生は「学校が休みの日に一緒に遊ぶ」と回答している割合が高い。また、中学生女子では、「悩みを相談し合う」と回答している割合も高い。

＜平成 1 0 年度から 2 5 年度を通しての比較＞

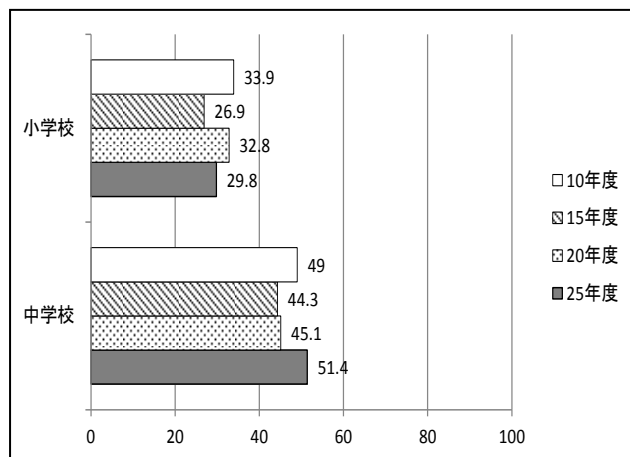
仲の良い友だちは、小学生、中学生ともに、「同クラスの友だち」が常に高い。ただし、中学生では、「他クラスの友だち」も「同クラスの友だち」と同程度に高い。小学生では、「クラブの友だち」以外すべてで増加傾向、中学生では、大きく傾向に変化はない。(*) 小学生、中学生ともに、「他学年の友だち」や「他校の友だち」が増加しており(*)、交友関係は広がっているようだ。仲のよい友だちとは、小学生、中学生ともに、「悩みを相談」「将来を話し合う」がやや増加傾向にあり、中学生では、「社会のことを話す」も増加傾向だが、その他全体的に大きな変化は見られない。(*)

④学習塾

問 1 3 学習塾に通っていますか。

1. 通っている 2. 通っていない

問 13 学習塾に通っている



<平成25年度の結果>

小学生では3割、中学生では5割が塾に通っていると回答しており、特に中学3年生では6割を超える。

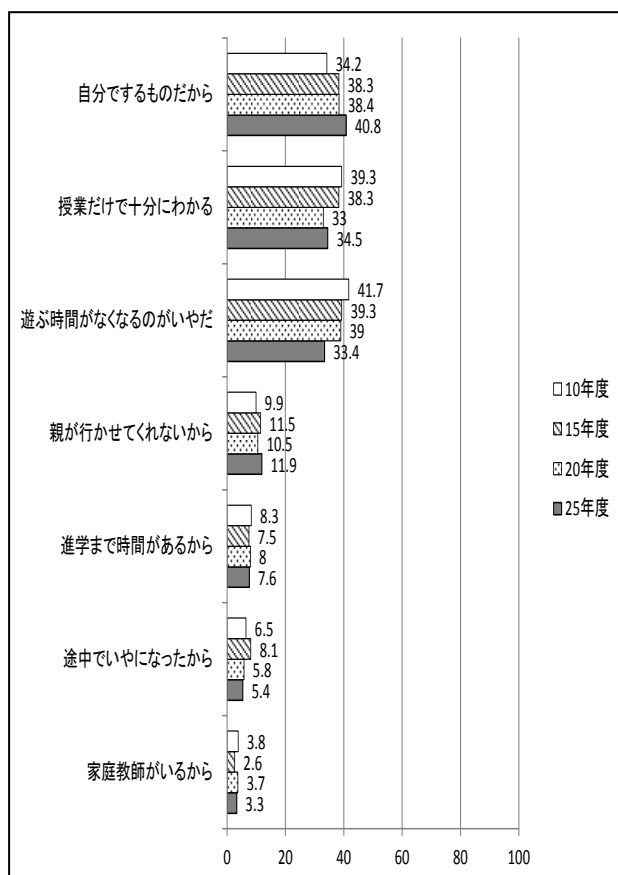
<平成10年度から25年度を通しての比較>

塾に通っている割合に大きな変化はないが、平成25年度は中学生では調査を開始してから最も高い。(*)

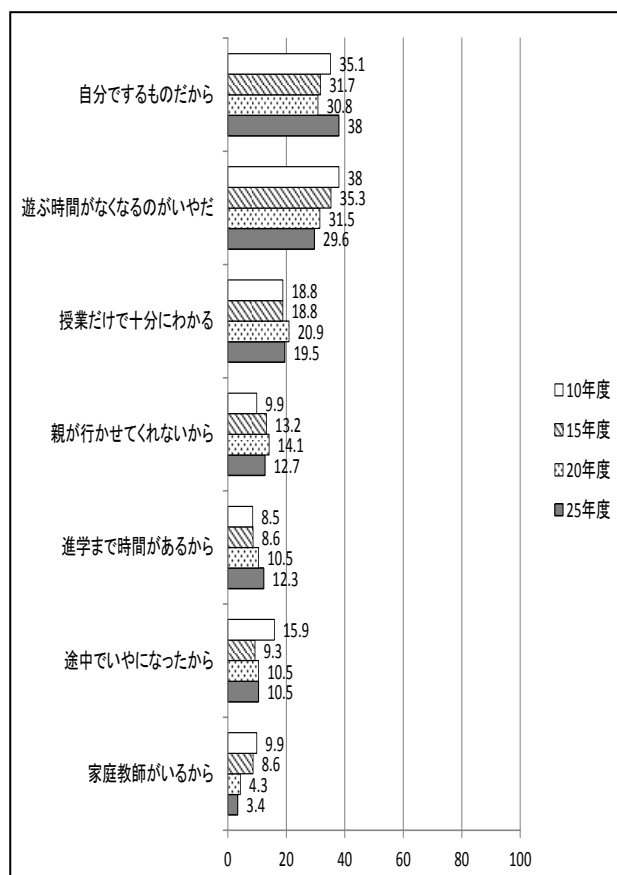
A 学習塾に行かないおもな理由は何ですか。(2つまで)

1. 勉強は自分でするものだから
2. 授業だけで十分にわかるから
3. 進学まで、まだ時間があるから
4. 遊ぶ時間がなくなるのがいやだから
5. 行っていたが、いやになったから
6. 行きたいが親が行かせてくれないから
7. 家庭教師に教えてもらっているから

問 13 A 学習塾に行かない理由



問 13 A 学習塾に行かない理由



<平成25年度の結果>

学習塾に行かない理由としては、小学生男子では「遊ぶ時間がなくなるのがいやだから」、小学生女子と中学生男女では「勉強は自分でするもの」と回答している割合が高い。学習塾に行かない理由の中で、「授業だけで十分にわかる」が小学生3割強に対し、中学生では2割を切っている。

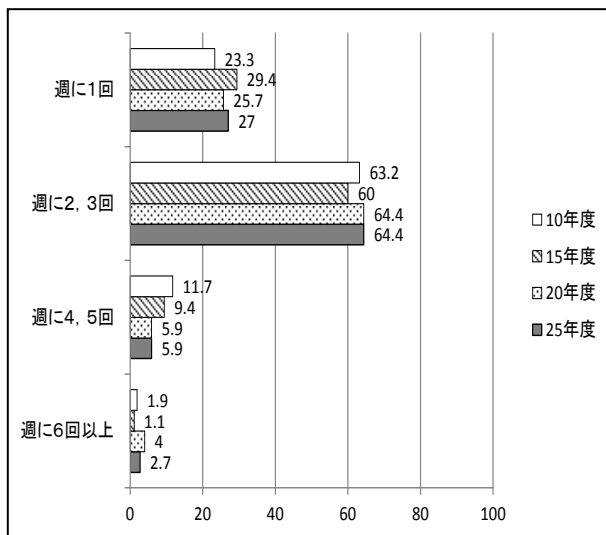
<平成10年度から25年度を通しての比較>

塾に行かない理由は、小学生、中学生ともに大きな変化はないが、「遊ぶ時間が欲しい」を理由とするものは減少している。^(*) また、第1次調査では、中学生の10%程度が「家庭教師がいる」と回答しているたが、減少し続け、小学生、中学生ともに3%程度になった。

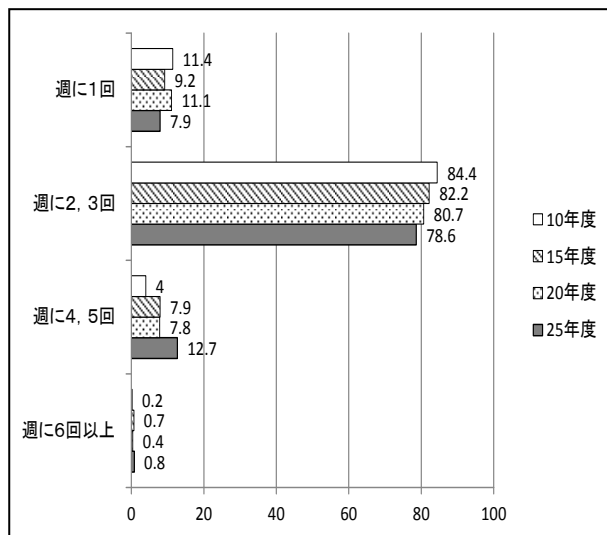
B 学習塾は週に何日通っていますか。

1. 週に1回 2. 週に2、3回 3. 週に4、5回 4. 週に6回以上

問13B 学習塾は週に何日か（小学生）



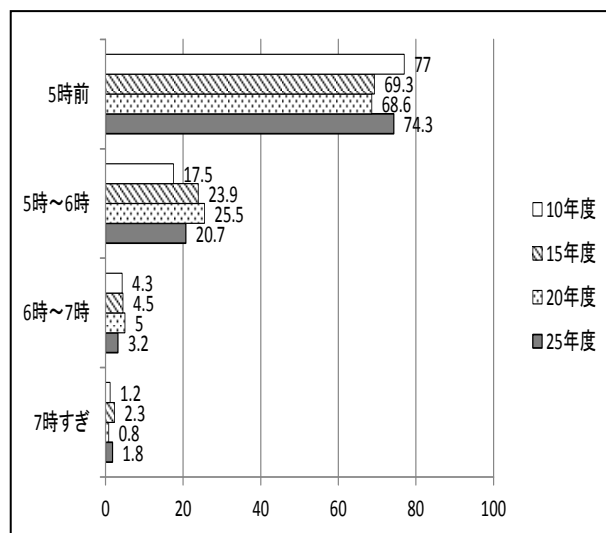
問13B 学習塾は週に何日か（中学生）



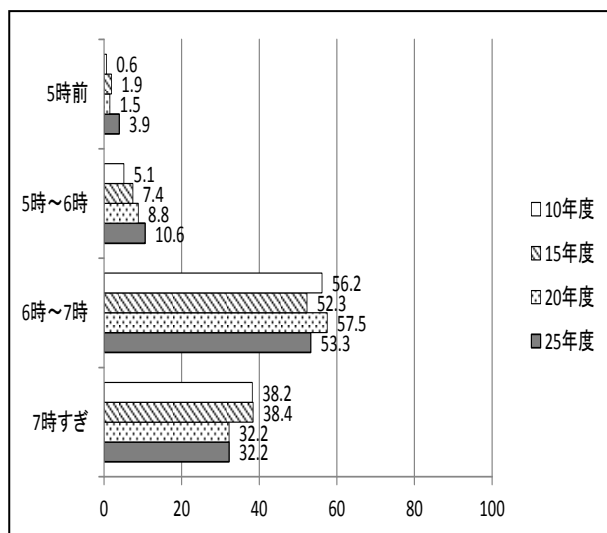
C 学習塾に行くのに家を出る時刻は何時ごろですか。（月曜から金曜で）

1. 5時前 2. 5時～6時ごろ 3. 6時～7時ごろ 4. 7時すぎ

問13C 塾へ出る時刻（小学生）



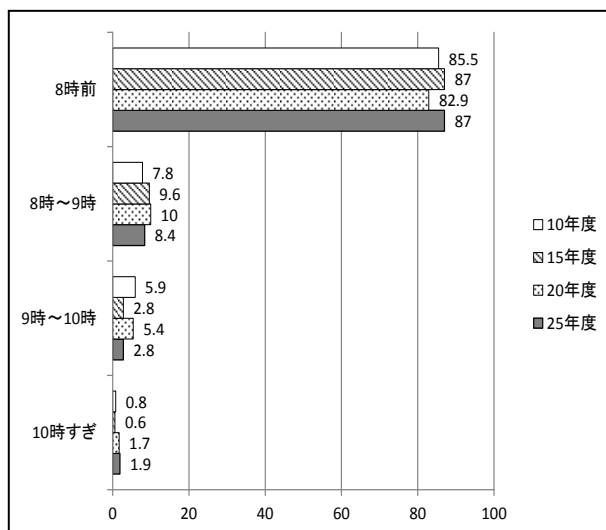
問13C 塾へ出る時刻（中学生）



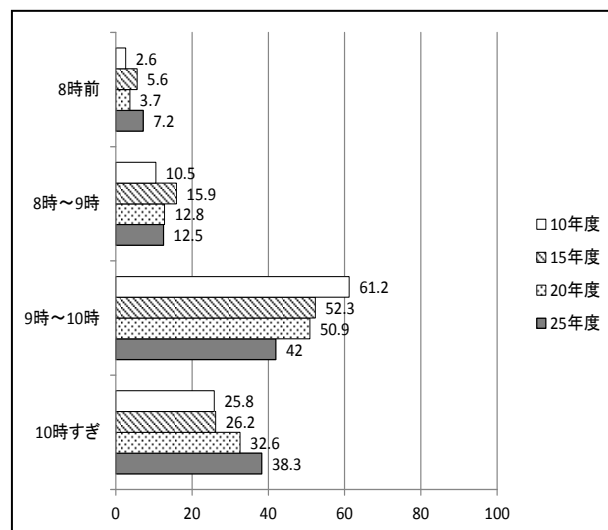
D 学習塾を終え、家に着く時刻は何時ごろですか。（月曜から金曜で）

1. 8時前 2. 8時～9時ごろ 3. 9時～10時ごろ 4. 10時すぎ

問 13D 学習塾後の帰宅時刻（小学生）



問 13D 学習塾後の帰宅時刻（中学生）

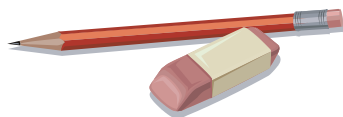


<平成25年度の結果>

学習塾に通う日数は、小学生、中学生ともに、「2回、3回」と回答している割合が高い。塾に行くために家を出る時刻は、小学生は「5時前」、中学生は「6時から7時ごろ」と回答している割合が高い。学習塾を終え、家に着く時刻は、小学生では、「8時前」と回答している割合が高く、中学生では、「9時～10時」と「10時すぎ」で8割程度になる。

<平成10年度から25年度を通しての比較>

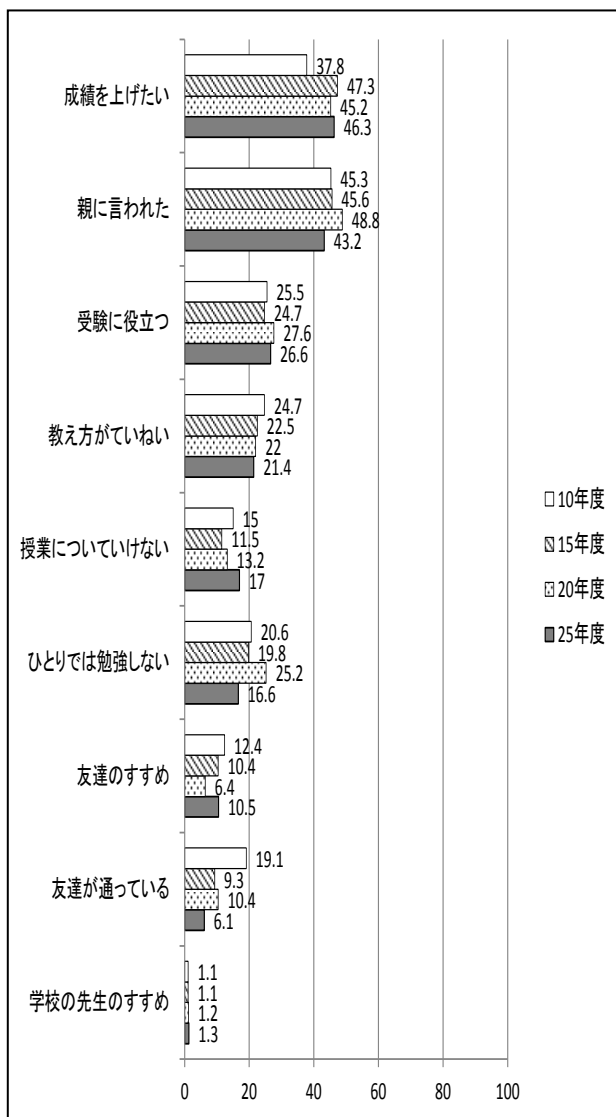
学習塾に通う日数や、家を出る時間、帰宅時間については顕著な変化はないが、中学生では、緩やかに通塾日数が増加し、家を出る時間が早くなっているようだ。



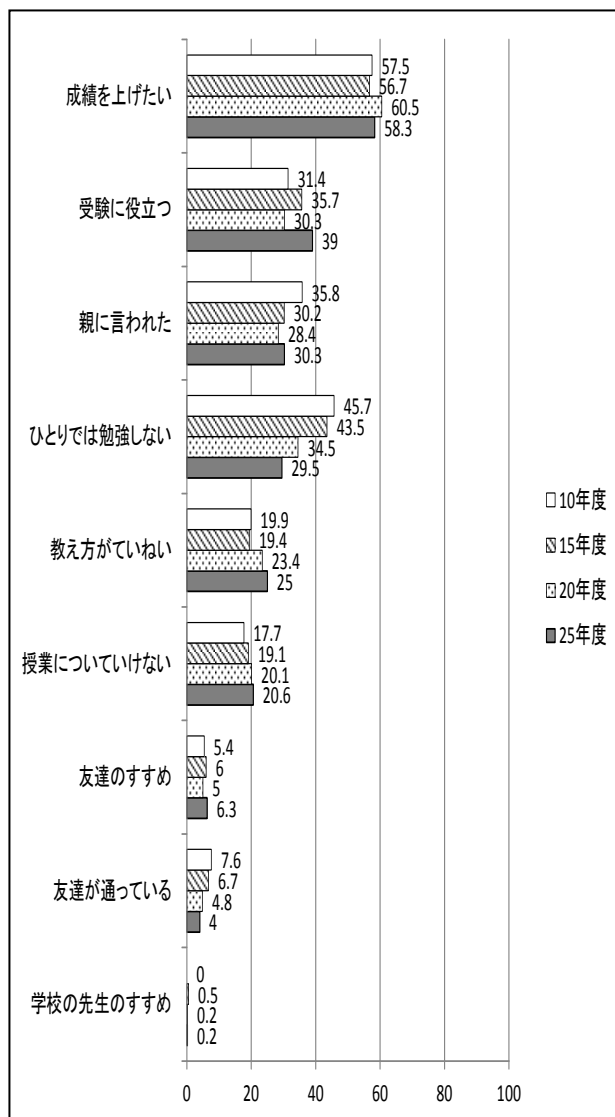
E 学習塾に通っているのはどうしてですか。（3つまで）

1. 学校の授業についていけないから
2. ひとりでは勉強しないから
3. 学習塾の教え方がていねいだから
4. 受験に役立つから
5. 友だちがたくさん通っているから
6. 学校の先生にすすめられたから
7. 親に行くように言われたから
8. 友だちにすすめられたから
9. 成績を上げたいから

問 13 E 学習塾に通っている理由（小学生）



問 13 E 学習塾に通っている理由（中学生）



<平成25年度の結果>

小学生、中学生ともに、塾に通う理由は「成績を上げたいから」が最も高い。次いで、小学生では、「親に言われたから」も同程度に高く、中学生では、「受験に役立つ」が高くなっている。

<平成10年度から25年度を通しての比較>

小学生において、第2次の調査以降、最も回答率が高いのが、「親に言われたから」に代わり、「成績を上げたいから」となった。「友だちが通っているから」「1人では勉強しないから」は、平成25年度調査において減少している。(*)

中学生では、第1次調査では半数近かった「1人では勉強しない」については大きく減少している。(*)

小学生、中学生ともに、塾に通う目的意識が明確化する傾向が見られる。